

まんさく

第318号

社会福祉法人 光寿会
まんさく編集委員会
和賀郡西和賀町湯本30-76-1
TEL 0197-84-2526
題字 元理事長 太田 祖 電



夢を叶えてあげたくて…♪

～10月8日、青森へ日帰り旅行～

「新幹線に乗りたい、海が見たい、…そんな願いが、夢が数年越しに叶った日。新幹線乗って、妹さんが付き添う中、青森まで日帰り旅行するというアクロバットの旅が実現♡ 【担当職員撮影】

318号『まんさく』もくじ

☆2頁★

- *「共生の場」へようこそ♪
- *敬老を祝う会

☆5頁★

- *「今生より往く」
- *色々な事ありましたね(^^)♪

☆3頁★

- *災害を捉える

☆6頁★

- *「光寿会の日々」(4コマ漫画)
- *「自然法爾」(おきさんのお話) *「おわりに」

☆4頁★

- *地域密着型事業
- *寄贈・面会・外出等

光寿会では、事務系・介護系・調理系・洗濯掃除の職員を募集中です♪

『共生の場』へようこそ♪

【光寿苑の新しいお仲間のご紹介となります】



照井 鈴子 さん
*横手市



高山ユキ子 さん
*奥州市



佐々木淑子 さん
*西和賀町

沢山の方々が駆けつけて下さって【10月18日】

敬老を祝う会



想...

災害を捉える 石川県七尾市から発信⑩

『能登から被災地だより⑩』竹原了珠 氏



能登半島地震から1年11ヶ月目。今回は、生き抜く「忍耐としなやかさ」そして「見通す眼」の必要性について言及。私たち現代人の質が問われている感覚です。

この数ヶ月、慌ただしい日々が続いています。幸々の「報恩講」の参り合いは毎年の事として、土蔵の解体がこれから始まるためです。昔は土蔵には、輪島塗など代々の家族が使用してきた道具が膨大にありましたが、10年程前に立ち上げたコーヒーマルの焙煎事業の関体で、大切なものは本堂に運か込まれていて、そうでない物はほとんど処分してしまいました。コーヒーマルの設備や道具たちを、今回の解体前に運び出す事が骨の折れる事で、さらに駆け込み注文を頂いたコーヒーマルを製造・納品しなければなりませんでしたから、綱渡りのようなスケジュールでした。

私が住職を務める浄願寺は、代々「兼業住職」が成り立ってきたお寺です。これまで、坊主（住職の配偶者）だけが継承してきた秋伝レシビによって、非常に高価な漢方薬を製造・販売してきまし、また煎茶も製造・販売してきた歴史があります。だから、私かコーヒーマル事業を立ち上げた事は奇異な事ではなく、由緒正しく副

業を持つ住職と言える訳です。お寺事業の本足では経済的に不安定。だ。たら、二本足、三本足で立てば良い。と言うしなやかな考え方で500年間、運営してきた寺院だと言えます。

拙寺の過去300年の歴史を物語る「過去帳」を見ると、飢饉や疫病のおごたらしい被害の状況が理解できます。東北を中心に全国で被害が大きかった「天明の大飢饉」では、92万人が亡くなったとされていますが、能登でも深刻な被害をもたらした事が分かります。疫病（感染症）も頻繁にあった。た。よ。う。で、過去帳を見ると、一家の家族が順に亡くなって家が途絶えていた事も伝えていきます。安定期とされた江戸時代ですら、災害と飢饉、疫病によって苦しんできた事が分かります。この困難の中で生きていくためには、忍耐としなやかさを發揮してきまして、それが今の能登では必要な事のように思っています。

しなやかなから、能登の被災者が、しなやかなさを發揮する以前に、

「あなたの家、維持するのも壊すのも面倒でしょう？」と買います。等と海の向こうの人も買っている。能登の人たちが考えつかないビジネスを始めます。また、「リバーズ・モーゲージ型住宅再建」という、今までにない新しい住宅再建プランは、土地を担保に融資を受けて、毎月利息を支払うという方法で住宅再建するというもので、将来的に申請した家族が亡くなった際には、住宅土地が売却されて弁済に充てられます。1万円の話にしても、リバーズ・モーゲージにしても、一見、魅力的に映りますが、本当に良いか迷います。

グローバル社会による価値の最大化や、土地を金融商品として活用するという複雑な現実を前にして、忍耐としなやかなさだけではなく、未知の社会を見通す眼が必要だと感じます。そうでないと、さらに深い傷を負う事になる。そのように考えています。

続

今月の登録者の方々
15名様です♪

小規模多機能ホーム「ひなたぼっこ」
住宅型有料老人ホーム「湖畔の宿」

普通に熊を見かけるこの秋！「ひなたぼっこの日常」



【右上】オカリナ鑑賞
【左中・上】お茶会『角館へ』
【左中・下】
【右下】外でお食事会



おかげさまでした

★光寿苑 ☆ひなたぼっこ、湖畔の宿

寄贈

- ★ 湯田小学校 様 [西和賀町]
- ★ 和賀クリーニング様 [北上市]
- ☆ 高橋 高行 様 [下前]
- ☆ 田村 義光 様 [上野々]
- ☆ 高橋 高行 様 [下前]
- ☆ 高橋 繁利 様 [耳取]
- ☆ 杉谷 政行 様 [秋田県]
- ☆ 高橋 智也 様 [埼玉県]

面会・外出

10月1日～31日

- 【対面面会】
- ★ 延べ118名(対象入居者32名)
- ☆ 延べ20名(対象入居者7名)
- 【自宅外出・外泊】
- ★ 5名(外出)、 ☆ 1名(外泊)

友愛訪問等

- 【10月18日 敬老を祝う会】
- ★ やよい会 … 演者6名、付添3名
- ★ 民謡同好会 … 演者2名
- ★ 光寿苑家族会等 … 演者2名
- 【10月21日 アニマルセラピー】
- ★ わんこ倶楽部 様 … 人4名、犬4名♡
- 【10月11日、25日 機能訓練ボランティア】
- ★ 伊藤敦史 先生 [秋田県]
- 【10月20日 夜間防災訓練】
- ☆ 地域の皆様 … 5名、
- ☆ 西和賀消防署員様 … 3名
- 【10月25日 オカリナ演奏会】
- ☆ 宇留野節子様 [東京都]、酒本涼子様

光寿会へのご支援



高橋里子さん【102歳】

小さくても、その器の大ききさで存在感示す



『今生より往くり』

ひなたぼろに通っていた頃、美容ひばりさんの『花笠道中』を歌って、皆を楽ませていました。「ほ〜、ほ〜！」と、顔全部、身ぶり手ぶりで意志表示。最期が近づいて、息子さん夫婦が掛けつけた時も、顔全部、そして手を挙げて「ありがとう」と話し掛けているよかったです。102歳、大往生♡ありがとう…。

【担当：佐藤俊子、高橋愛子】

色々な事ありましたね(^ ^)♪

西和賀町町長選挙不在者投票
11月6日、光寿苑にて15名が投票



おばあちゃんは僕の事好きでしょ？
分かつちゃうんだ♡



わんこ倶楽部さんが再訪問
10月21日、可愛すぎるわんちゃん♡





イラスト：1000

なんてやさしい空気だった事だろ...。年の功とは、こういう事を言うのだから。七き父が残した言葉が甦る。「お世話する者とされる者」という関係ではなく、お年寄りから何かを学ぶという職員、こういう関係でありたい。

初時雨、父の忌なれば灯をともし

《夢 佛》

父の七十回忌の朝、初時雨が降った。

晨朝の御堂に燭を点いて勤行する。軒先を伝い落ちる雨音が着經の声と調和し、

私の心は心と過去へ戻された。見守られてきたのだな...。そう思った瞬間、思わず目頭が熱くなった。

十五歳の少年だ。た私は、難病を得て志し半ばで還っていった父の思いを引き継いで大人になり、いつしか八十四歳の老翁となった。子にとって、父とは何であるうか。

大人になり、結婚し、四人の子の父となったが、「理想の父親像」などというものを、私は一度として真剣に考えたことはなかった。

第11回 丸田善明
自然法爾 (じねんほうに)

うだ。しかし、一体感とは別な、ある「掛け替えない情念」が、確かに息づいていたように思う。

私にとって、父とは何だったのか。七十回忌を迎え、息子が大人になる前に還っていった父を偲びながら、四人の子の父として歩んできた自らの生きざまを、今、改めて思い返している。

▽初時雨、父の忌なれば灯をともし▽

おわりに

碧祥寺の報恩講が11月8、9日の2日間、無事に勤まった。初日か終わり、翌朝、いつものようにワンコの散歩に出た所、いつもその時間に会う事のない友人に会った。この日は町長選挙投票日。彼は投票場に朝早く向っていたのだ。少し話を戻すと、今回のご講師のお話がとても良かった事も、心も安らかだった。た私は、彼にご法話聴聞を勧めた。碧祥寺のご門徒ではない彼。でもきっと、先生のお話を大事に受けとってくれる人だと思つてのお誘いだった。彼は来てくれた。そして、その後、丁寧な感想も伝えてくれた。無数の偶々のご縁なくしてこの出遇いなし。

必親鸞聖人のご命日を尊ぶお勤めの日